

長子保護者 様

唐津市立佐志小学校  
校長 原口 毅

## 平成29年度 第1回学校評価アンケート結果と考察

6月中旬に第1回学校評価アンケートのお願いをしましたところ、約90%の保護者の方にご回答いただきました。ご協力いただきありがとうございました。今年度は評価内容の見直しを行い、保護者アンケートの対象も「佐志小の子ども」から「わが子」に変えましたので、ご家庭での教育やしつけの振り返りの機会としていただいたのではないのでしょうか。

以下、保護者と児童の意識の差を中心とした集計の結果とそれに対する考察をまとめていますので、ぜひ、ご家庭での教育、しつけの改善にし生かしていただきたいと思います。学校でも、このアンケート結果及び、いただいたご意見をこれからの学校教育活動の改善に生かしていき、12月に予定している第2回学校評価アンケートでは、今回よりもいい結果になるよう努力したいと思います。

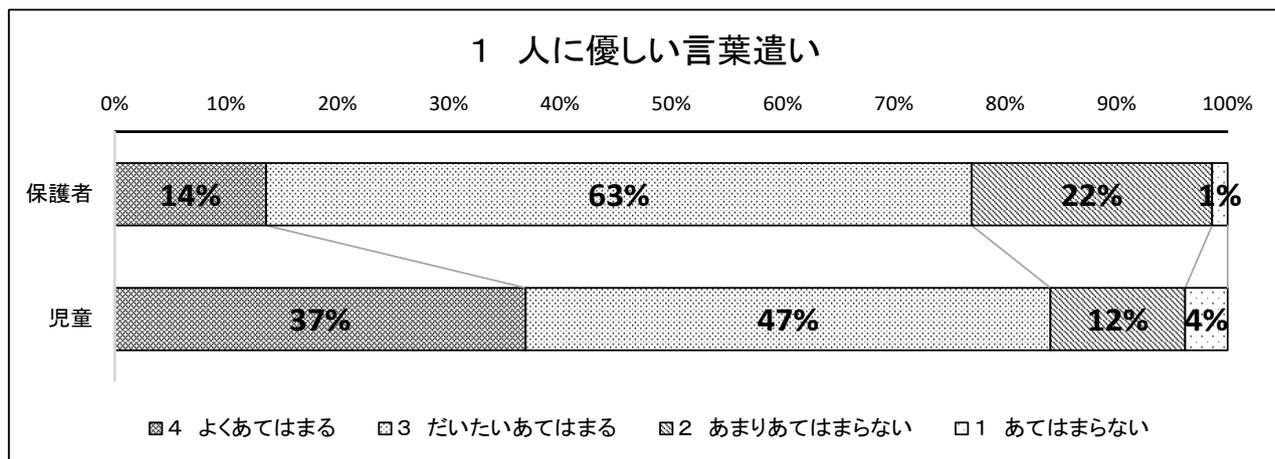
※達成率(%)は、「よくできている」「まあまあできている」の割合です。

### 1 自分を見つめ他者を理解し、人や社会とつながろうとする子どもを育てます。

#### ① 人権感覚と実践力の向上

達成率

保護者	お子さんは、学校の合言葉「さし人」にある「人に優しい言葉づかい」ができていますか。	77.0%
児童	あなたは、人に優しい言葉づかいができていますか。	84.1%



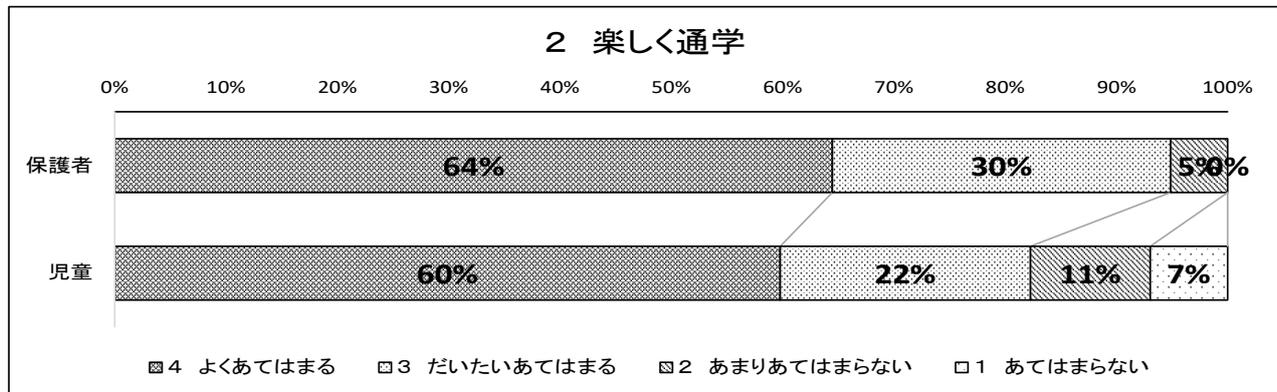
言葉遣いについては、この学校評価アンケートやいじめアンケートで「よくない」というご意見をいただきます。学校の重要課題として、ことあるごとに問題として取り上げ、全校的な取組を行ったり、個別の指導をしています。ただ昨年度11月の結果と比べると、保護者の達成率が64%、児童は79%ですから、数値的には改善が見られます。引き続き、学校でも家庭でも、根気強く指導をしていきましょう。

【11月目標達成率 保護者80% 児童88%】

② 不登校傾向にある児童に対する細やかな支援

達成率

保護者	お子さんは、楽しく学校に通えていますか。	94.9%
児童	あなたは、学校に行くことが楽しいですか。	82.3%



保護者のほとんどが「子どもは楽しく学校に通えている」と感じています。学校としてはたいへん嬉しい結果です。多くの項目が保護者よりも児童の結果がいいのに対し、この質問は逆になっています。特に全体の約2割、5人に1人が「楽しくない」と感じているところは課題だと考えます。学校では、子どもが嫌だと感じる活動もありますし、集団生活の中でストレスを感じることもあるでしょうが、それでもトータルしたら「楽しい」と感じられるように、ほめたり認めたり、あるいは達成感や満足感を感じられるようにしていきたいと考えています。

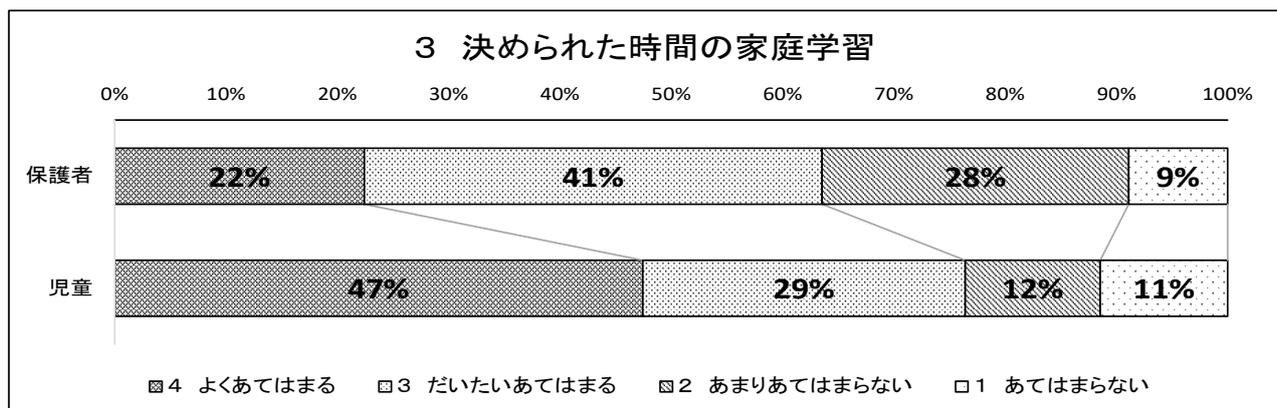
【11月目標達成率 保護者95% 児童85%】

2 家庭学習の習慣がきちんと身につく、自分の考えをきちんと言える子どもを育てます。

③ 学習習慣と学習意欲の向上

達成率

保護者	お子さんは、ご家庭で、決められた時間学習できていますか。	63.6%
児童	あなたは、お家で、決められた時間学習できていますか。	76.4%



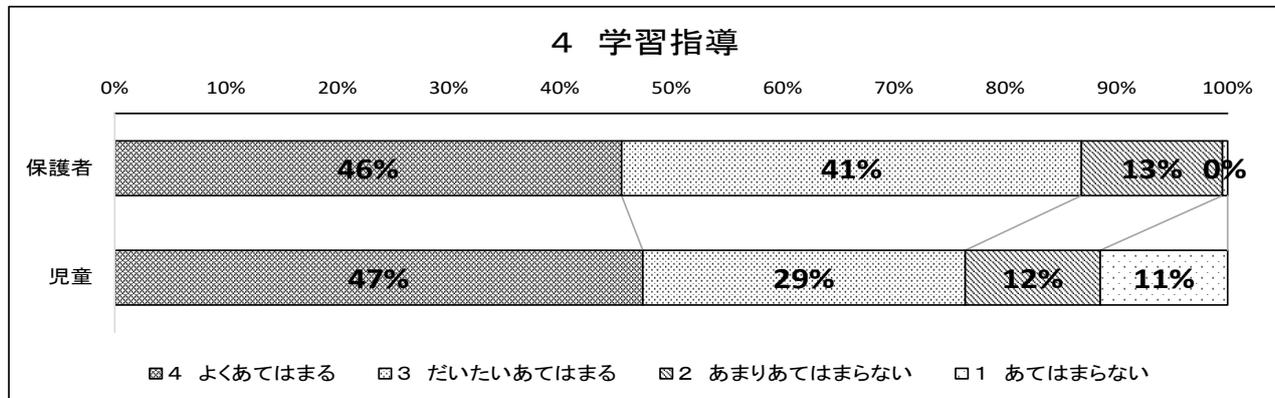
結果のばらつきがはっきりしています。低学年20分、中学年40分、高学年60分という時間を最低の時間としていますが、それがしっかりできている児童が少ないことが伺えます。「あまりあてはまらない」「あてはまらない」と答えた児童が、1日にどれくらいの時間を家庭学習に使っているかが心配されます。日常生活の中に「この時間は勉強の時間」と位置づけ、テレビやゲームのない環境で宿題や読書に取り組むことがたいへん重要です。ぜひ、ご家庭で話題にし、今より少し長い時間の目標をたてて取り組んでいただけたらと思います。

【11月目標達成率 保護者68% 児童80%】

④ 指導方法の改善

※保護者の質問内容と児童の質問内容が異なっていますが、学習への関わりという点で一つにまとめています。 達成率

保護者	お子さんの音読を聞いたり、宿題をみたりしていますか。	86.9%
児童	あなたは、グループやクラスで話し合う学習で考えを言ったり、聞いたりしていますか。	87.2%



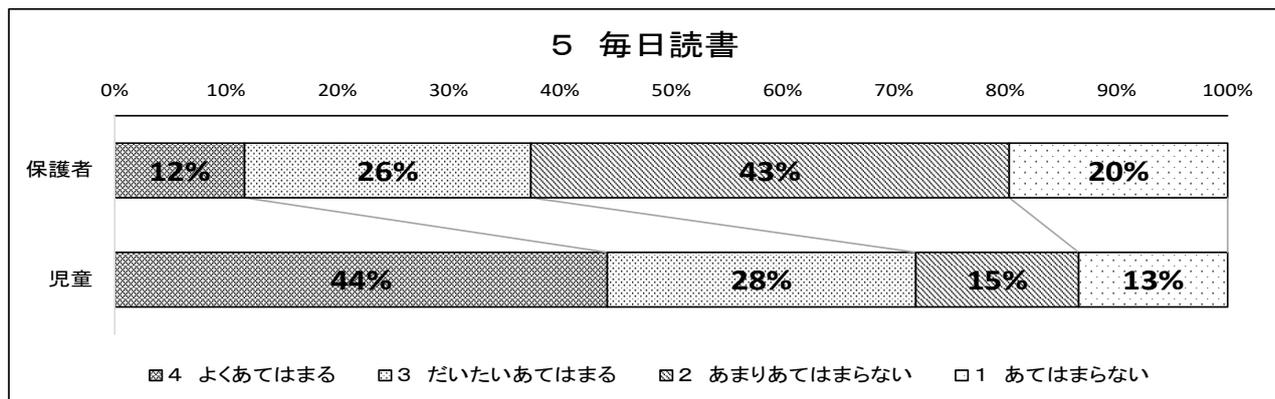
多くの保護者の方が子どもたちの宿題を見たり、音読を聞いたりしていることを嬉しく思います。低学年はもちろん、高学年でもチェックをしてあげてください。保護者が「取り組み方」のチェックを、教師が「正誤のチェックとできていないところの指導」というように役割分担しながら、取り組んでいくと効果が高まると思います。児童に質問した「話し合う学習」は、今、授業改善で私たち教師が取り組んでいることです。子どもたちが、つたなくても自分の考えをもち、児童相互の話し合いや教師の支援で考えを深めたり広げたりする授業を目指していきます。

【11月目標達成率 保護者90% 児童90%】

⑤ 読書活動の充実

達成率

保護者	お子さんは、家庭でほぼ毎日読書をしていますか。	37.4%
児童	あなたは、学校や家でほぼ毎日、本を読んでいますか。	72.0%



「毎日」さらに「学習マンガなどは除く」ということで、かなりハードルが高かったようです。保護者の達成率は全ての項目の中で際立って低いものになっています。それに比べて児童の達成率が高いのは、学校での読書も含めていることが原因だと思います。つまり、家庭で読書をしていない児童が非常に多いということが伺えます。また、個人差が大きいことも伺えます。家庭学習のところで書いたように、学習時間を決め、宿題が終わっても1日に10分は読書をするといった習慣づけができるといいですね。

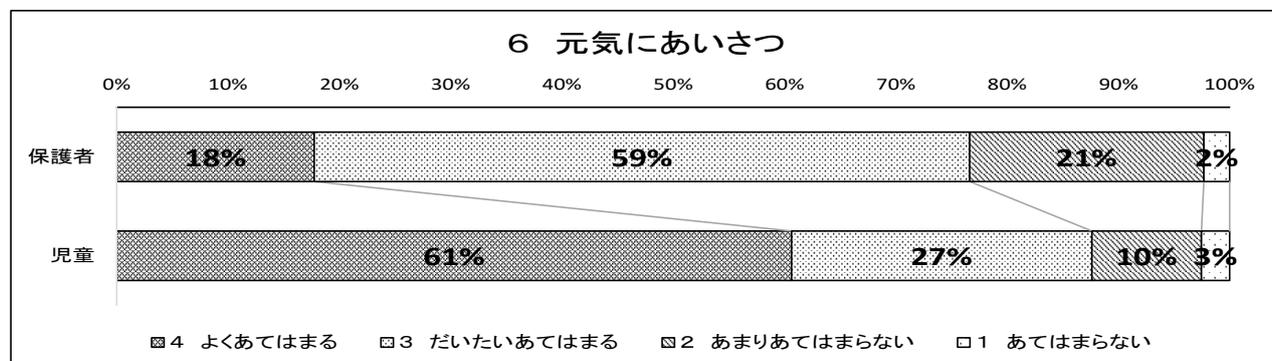
【11月目標達成率 保護者45% 児童80%】

### 3 明るく安全に学校生活を送り、節度ある行動ができる子どもを育てます。

#### ⑥ あいさつの習慣化

達成率

保護者	お子さんは、自分から進んで、元気にあいさつをしていますか。	76.6%
児童	あなたは、自分から進んで、元気にあいさつをしていますか。	87.6%



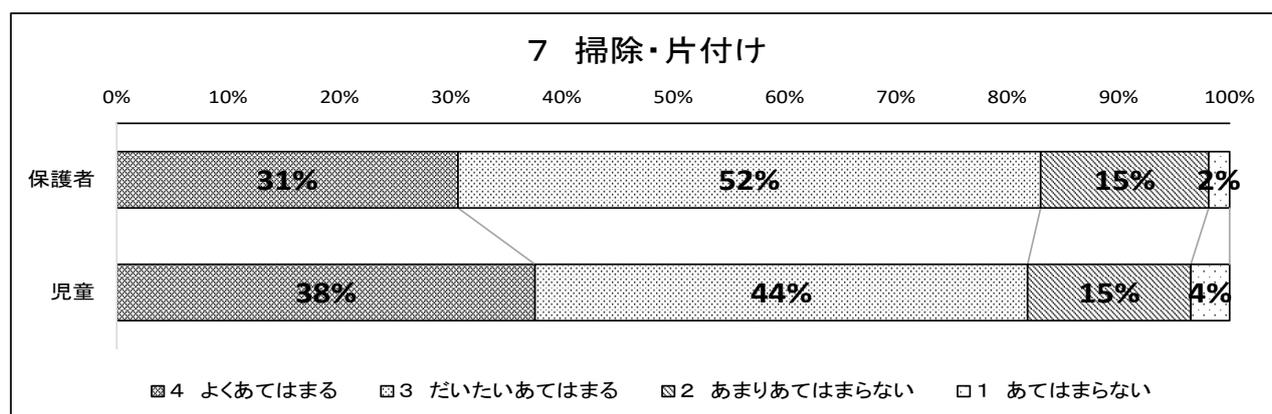
「さし人」の「さわやかあいさつ」として、これまでも評価項目に入れていました。昨年度11月と比較すると、全くと言っていいほど変化がありません。「よくできている」と思っている保護者と児童の意識の差が非常に大きいことがこの項目の特徴です。保護者が家庭や地域での様子を基準としているのに対し、児童は学校での登校時のあいさつを基準にしていることがこの差につながっていると推測されます。地域の方からは「元気な声で立ち止まってあいさつをする児童が増えている」という声も聞かれます。家庭や地域でも進んであいさつできる児童像を目指したいところです。大人が率先してあいさつをすることも大切ですね。

【11月目標達成率 保護者80% 児童90%】

#### ⑦ 掃除の習慣化

達成率

保護者	お子さんが、家庭で掃除や片付けをするようにしつけていますか。	83.0%
児童	あなたは、おしゃべりをせずに時間いっぱいしっかりとそうじをしていますか。	81.8%



家庭の片付け、学校での掃除という違いはありますが、保護者と児童の結果がかなり似通ったものとなっています。学校では担任だけでなく、全職員が清掃指導をしています。今は掃除の時間に静かな音楽を流し、時間いっぱいしゃべらずに掃除をするように指導しています。これを継続、徹底し、掃除の時間には、それぞれが自分の受け持った場所を黙々と掃除をする学校を目指していきたいと思えます。ご家庭でも、家族の一員として、整理整頓や後片付けのできるお子さんを目指してみてください。

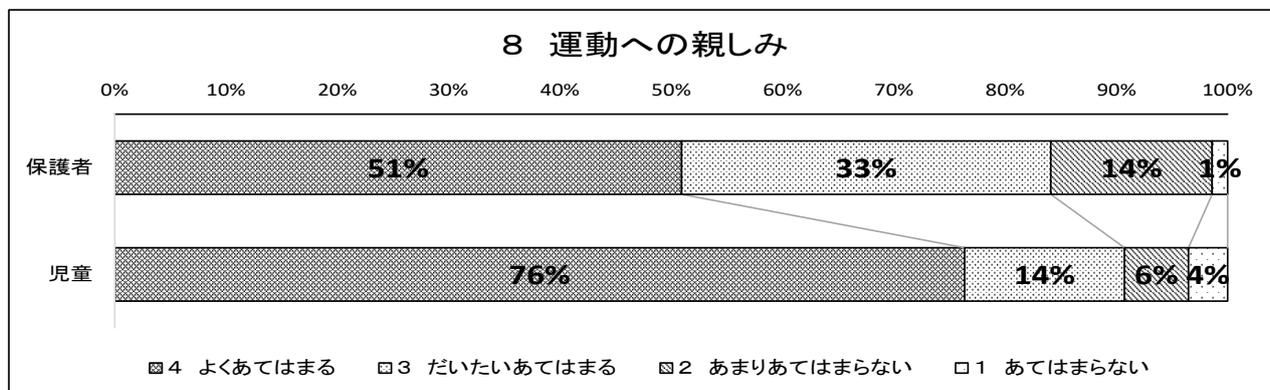
【11月目標達成率 保護者85% 児童85%】

4 共に関わり合う良さを感じながら、進んで運動に取り組む子どもを育てます。

⑧ 運動習慣の改善や定着化

達成率

保護者	お子さんは、外で体を動かすなど、よく運動をしていますか。	84.1%
児童	あなたは、友だちといっしょに外で遊んだり運動したりできていますか。	90.7%

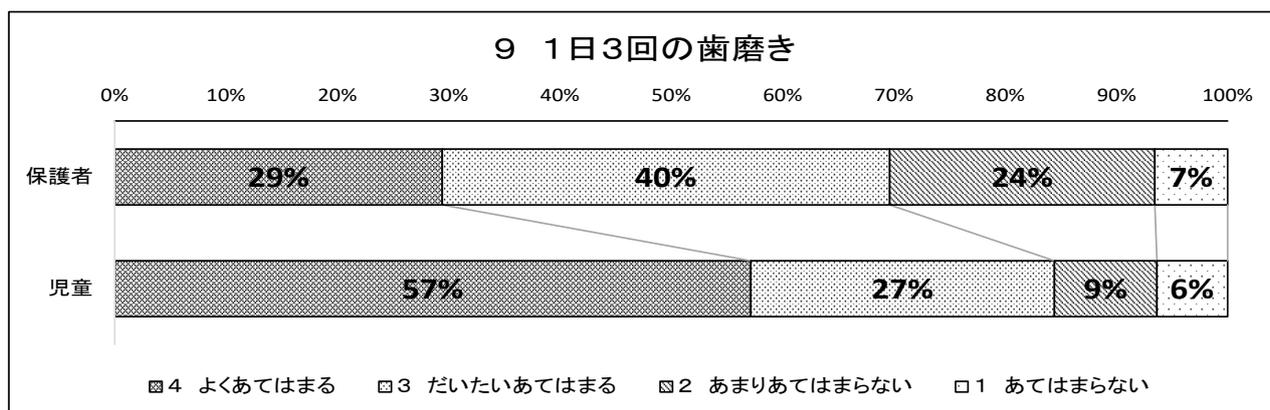


佐志小の児童は、朝、中休み、昼休みと外でよく遊ぶ児童が多くいます。全国体力運動能力テスト(5年生対象)でも、毎年かなりの種目で県平均を上回っています。それを裏付けるように、この質問項目の結果も高いものとなっています。体を動かすことが好きな児童が多いのですが、約10%、10人に一人の割合の児童は体を動かすことが嫌いな傾向にあります。お子さんはどうでしょう？休みの日も外に出ず、ゲーム三昧だとしたら危険信号だと受け止める必要があります。【11月目標達成率 保護者88% 児童93%】

⑨ 望ましい生活習慣の形成

達成率

保護者	お子さんは、1日3回以上歯磨きをする習慣が身についていますか。	69.6%
児童	あなたは、歯磨きを少なくとも3分程度、1日3回以上していますか。	84.4%



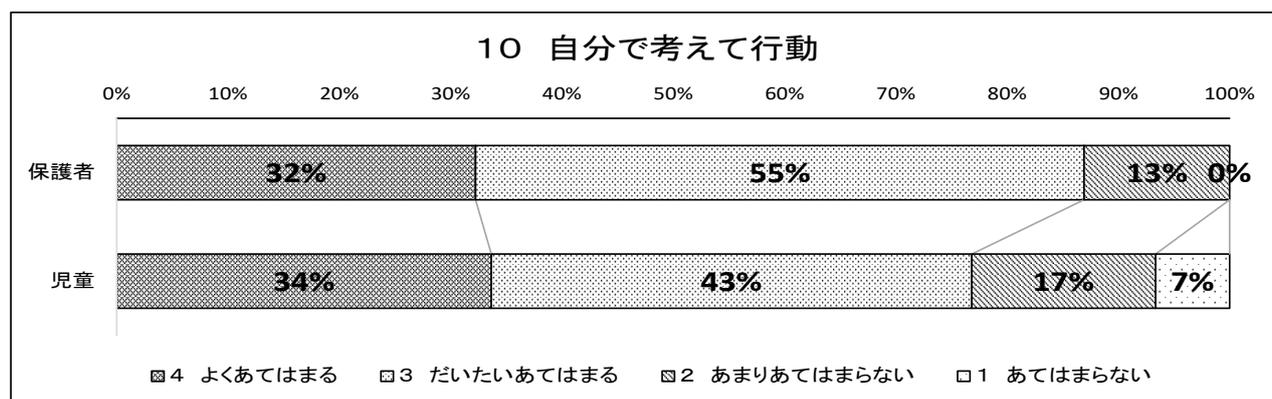
佐志小の児童は虫歯の保有率が残念ながら高いです。また、年々処置率は上がっているものの、未処置率も高いです。日頃からできる虫歯予防の方法が歯磨きですが、上のグラフを見ると決して良好とは言えません。1日3回というところがポイントとなりますが、学校では取り組んでいますから、家庭では朝と食後または寝る前に歯を磨けば3回をクリアすることになります。それができていないということは朝や夜の歯磨きをしていないということになり、これは問題だと思います。まず、朝夕の歯磨きを必ずさせましょう。歯は生涯の健康につながる大切なものです。虫歯のある子はひどくならないうちに歯医者での治療をお願いします。【11月目標達成率 保護者75% 児童90%】

5 集団の一員としてよりよい学校にしようと、課題に気づき、解決の方策を考え、実行する子どもを育てます。

⑩ 気づき、考え、行動する学級集団の形成

達成率

保護者	お子さんに、自分で考えて行動するようにつけていますか。	86.9%
児童	あなたは、学校生活をよりよくするためにどうすればいいか考えて行動できていますか。	76.8%



「気づき、考え、実行する子ども」という本校の目指す児童像に関わる質問項目です。やや曖昧な質問項目かもしれませんが、保護者の結果はおおむね良好だと思います。「自立して社会の一員として豊かな生き方をする」ことが教育の目的ですが、その達成のためには、これまでの質問項目である「学ぶ意欲」や「基本的な生活習慣」が根元にあり、さらに状況に応じてよりよく行動するための思考力や判断力が求められます。「いいことか悪いことか」「どうすればいいのか」といったことを、常に自分で考え、よりよい判断をし、進んで行動できる児童を育てたいと思っています。  
【11月目標達成率 保護者90% 児童80%】

### 保護者の方からのご意見

【お答えが必要なご意見】

- ★ 学校の給食費が銀行引き落としにならないものではないでしょうか。唐津市内の他の銀行では引き落としだそうです。集金だと回る方も来られる方も、いつかなあと気にしないといけなし、何度も足を運んで回収に行ったりしなければなりません。引き落としになってくれたら、すごく嬉しいです。

本校はたいへんありがたいことに、給食費の未納が1件もありません。これは、現在のよ様な集金の仕方をしていないからであり、地区の役員さんには非常に感謝しています。市内の学校には銀行引き落としの方法で集金している学校も確かにありますが、どの学校も引き落とせない家庭があり、督促にも応じない家庭もあります。集める方も集められる方も大変だというお気持ちは十分に理解できますが、ぜひ、今の方法を続けさせて下さい。

また「学級費やPTA会費同様に、児童に持たせては・・・。」というご意見もありました。しかし、これも集金額が高額になり、リスクが大きいことから難しいと思います。ぜひ、これまで同様のご協力をいただきたいと思います。

- ★ 口調が強く、子どもたちが先生の顔をうかがっているようにも見えました。

「教師の指導に関するアンケート」でも、教師の話し方や口調に対するご意見がありました。指導上、子どもたちを叱りつけなければいけない場はありますが、教師が感情的になったり、教育上問題のある言葉をつかたりすることがないように、全教職員が再認識したところでした。このようなご意見は言いにくかったと思います。ありがとうございました。

- ★ 学年にもよるけれど、宿題が多いと思うときがあります。もう少し抑えて欲しいと思いません。

宿題の量は、各学年の最低学習時間（低学年20分、中学年40分、高学年1時間）を一つの目安とし、さらに学年である程度量や内容を揃えて出すようにしています。ただし、今回の学校評価アンケートを見ても家庭学習時間が不足している児童が多いことが伺えます。今以上に増やすことは考えていませんが、「宿題はこどもの義務」という意識を持たせ、ご家庭でも取り組ませて下さい。

- ★ 生活満点1週間の用紙が1・2年生用となっており、1年生はものさしがいらないうわられていたので持って行かせていませんでしたが、その用紙にはチェック項目となっていました。なので、ものさしを持たせたところ「いりません」とプリントに書いてありました。1年生用を作成するか、1年生用には斜線を引くか、何らかの改善をして欲しいです。あと、感想を子どもも書いて保護者も書くところありましたが、保護者の感想枠が少なく、先生に確認したところ「同じところに書く」と言われました。子どもに先に書かせるとそれだけで枠が埋まり、保護者が感想枠を書くスペースがありません。別枠を設けて頂くなど、分かりやすく書きやすいようにしていただきたいです。

申し訳ありません。次回からは記入に際して戸惑うことがないように、様式を改良します。

- ★ いつも先生方にはお世話になっております。毎度、お知らせを頂き体育館前の送迎も少なくなってきたと感じています。先日、子どもがケガをして送迎してきたときも、混雑せずにスムーズに出入りできました。先生方も言いにくいとは思いますが、保護者に声かけをしていただいたおかげだと思います。以前もケガのため送迎をしていたのですが、危険な上、なかなか子どもを降ろすことができず困りました。今回は改善が見られたので良かったです。たまたま送迎したときが少なかったのかも知れませんが、保護者一人一人の心がけでぜんぜん違ってくると思います。これからもよろしくお願いします。

現在、特別な事情がなく、学校まで送ってきたり迎えにきたりしている方には、職員が直接お願いをしています。かなりの改善があります。保護者のみなさんにはご迷惑をかけることもありますが、今後もぜひご協力ください。

#### 【その他】

- ★ 言葉遣いが気になります。家庭・学校での連携が大切だと感じています。ご指導、よろしくお願ひいたします。
- ★ 学校に楽しく通っており、家庭でも安心しています。日々の習慣を自ら進んで行えるよう、今後も家庭でも気を付けて行きたいと思っております。来年度もよろしくお願ひします。
- ★ 特に嫌な思いなどなく、楽しくすごしています。ありがとうございます。
- ★ はなまる連絡帳（メール）での情報はとても助かります。ありがとうございます。これからも続けて欲しいと思ひます。
- ★ 子どもには学校での様子をなるべくたくさん聞くようにしています。嫌だったこと、怒られたこと、ケガをしたこと、どんなこともよく話してくれます。その様に話してくれている学校生活を送れていることに本当に感謝しています。担任の先生だけでなく、たくさんの先生方、地域の方に関わって頂き、心も大きく成長できるよう願ひしています。よろしくお願ひします。
- ★ 入学してから良い方に成長しているように見えるので、このままよろしくお願ひします。家庭でもきちんとしつけていきたいと考えています。
- ★ 家庭でも心がけていますが、「悪いこと」をしっかりと認識できるように、指導お願ひします。